

一般財団法人 機械振興協会 第 58 回機械振興賞「奨励賞」受賞

当センターの新ビジネス創出支援の取組が、一般財団法人 機械振興協会が主催する第 58 回機械振興賞の支援活動部門において「奨励賞」を受賞しました。概要は以下のとおりです。

【 受賞内容 】

<題 名> 「公設試験研究機関における新ビジネス創出支援の取組み」

<受 賞 者> 大城靖彦 首席研究員兼新ビジネス支援グループ長
尾崎典明 (一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズ 副代表理事)

<受賞理由> 県内の新事業創出を支援するため、試験研究機関の技術職員が、ビジネスモデルなどコンサルティングの学習をしながら、外部のコンサルティングの専門家を統括プロデューサーに招いて、ビジネス支援のノウハウを実務を通して習得している。また、職員の交代により個々の企業の支援体制に切れ目が生じないように、支援活動をシステム化して組織で行い、継続的な伴走支援を実現している。さらに、ビジネス研修を受けた企業のうち約 3 割が製品化を実現している。

(出典：一般財団法人機械振興協会HP)



図 1 表彰状



図 2 研修の様子

【 新ビジネス創出支援の概要 】

<事業名> 新ビジネスチャレンジ事業 (R4～)
次世代技術活用ビジネスイノベーション創出事業 (H31～R3)

<事業概要> ビジネス創出に意欲的な県内中小企業に対し、産業技術イノベーションセンターや専門家 (一般社団法人 TX アントレプレナーパートナーズへ委託) がプランの構築やその実現に向けた支援を実施。

<取組状況> H31～R4 の 4 年間で 69 件の企業のビジネスプラン構築を伴走支援し、その結果、14 件の新製品や新サービスの提供を開始している。

<支援事例> JAXA 研究員が本事業の活用により株式会社ツインカプセラを県内で起業し、「超高性能断熱保冷・保温容器」についてタイガー魔法瓶株式会社や東京工業大学ベンチャー aiwell 株式会社と業務提携を取り交わし、量産化に向け取組み中。

基礎となった事業

平成 31～令和 3 年度 次世代技術活用ビジネスイノベーション創出事業
令和 4～5 年度 新ビジネスチャレンジ事業

担当グループ

新ビジネス支援 G	グループ長	大城 靖彦	TEL:029-293-7495
	主任研究員	久野 亘央	
	主任	高岡 諒	
	会計年度職員	関谷 正尊	

